

# 車種別取付資料

BOX No. 570831

車両情報	ダイハツ ムーヴ	平成22年12月～	LA10#/LA11#系	1/4ページ	Type N.L.
	スバル ステラ	平成23年 5月～	LA10#/LA11#系		
❗ プッシュスタートシステム付き車のみ					
Opt. ドアロックリレーNEXT(EP162)					

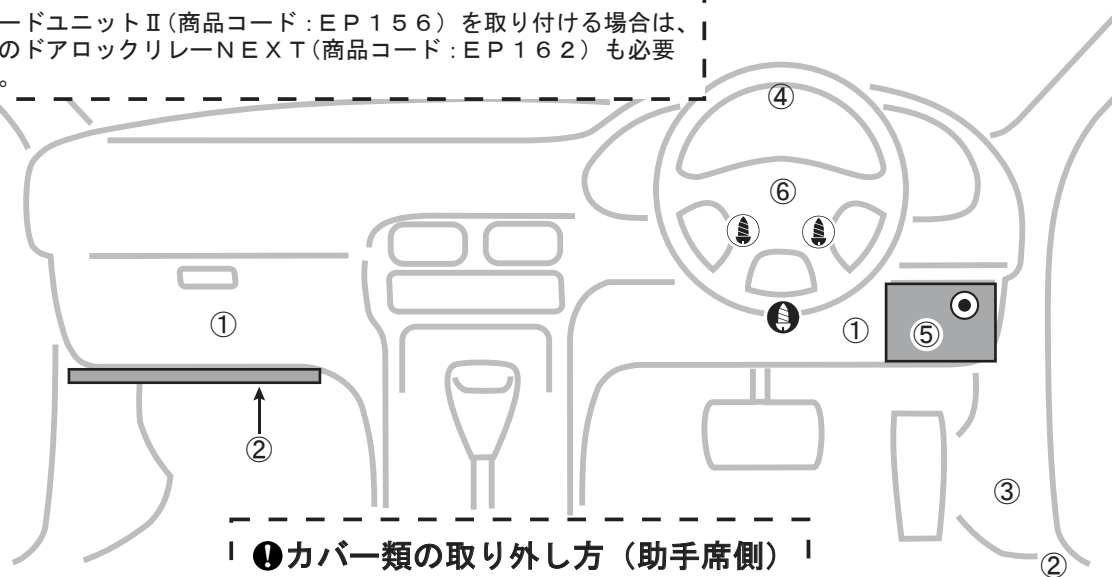
◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

❗ 各配線の取り付けについては、2/4～4/4ページをご覧ください。

### ❗ 注意事項

エンジンスターターのリモコンと電子キーは、必ず付属のキーホルダーに取り付けしておいてください。

❗ 別売のハザードユニットII(商品コード:EP156)を取り付ける場合は、オプションのドアロックリレーNEXT(商品コード:EP162)も必要になります。



### ❗ カバー類の取り外し方 (運転席側)

- ① ロアカバーを外す。…手前に引っ張り、配線クリップとDLC(診断コネクタ)を外す。
- ② 右サイドステップカバーを外す。
- ③ 右サイドカバーを外す。
- ④ メーター周囲のカバーを外す。(運転席側メーター付き車のみ) …手前側に引っ張り、クリップのかん合を外す。
- ⑤ プッシュスタートスイッチ付きのカバーを外す。(運転席側メーター付き車のみ) …手前側に引っ張り、クリップのかん合を外す。
- ⑥ コラムカバー(上下)を外す。…ネジは、下から1本と正面左右の2本。

### ❗ カバー類の取り外し方 (助手席側)

- ① グローブボックスを外す。
- ② アンダーカバーを外す。

止めネジ等



# 車種別取付資料

BOX No. 570831

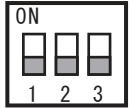
車両情報	ダイハツ ムーヴ	平成22年12月～	LA10#/LA11#系	2/4ページ	Type N.L. Opt. ドアロックリレーNEXT(EP162)
	スバル ステラ	平成23年 5月～	LA10#/LA11#系		

① プッシュスタートシステム付き車のみ

## ① 注意事項

- ・取り付けできるエンジンスタートは、プッシュスタート専用モデルのNEXT LIGHT 601 (商品コード: ESL601) のみです。
- ・専用ハーネスと送信ユニットはセット商品に含まれています。
- ・取り付け後は、初期設定が必要になります。(本ページの左下に記載)
- ・エンジンスタートにてエンジン始動の際は、必ずリモコンと電子キーを付属のキーホルダーに取り付けして使用してください。
- ・3cm以上離してリモコンを操作するとエンジンは始動しません。

## DIP-SW



リレーユニットのDIP-SWは、全てOFFにセットされていることを確認してください。(出荷時は、全てOFFにセットされています。)

① CN2ハーネスの各配線の取り付けは3/4ページを参照してください。

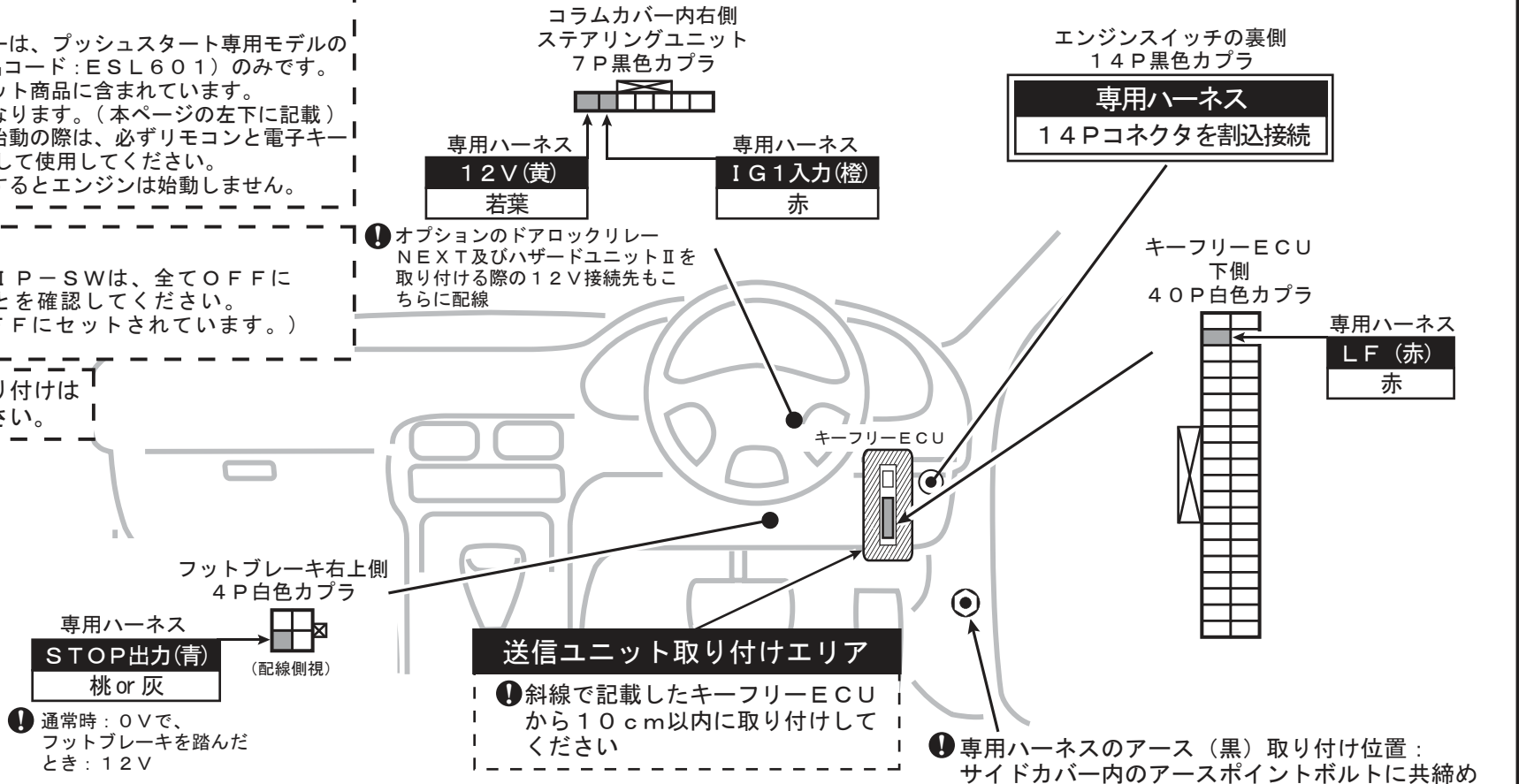
## 初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
  - ② リモコンでSTOPを押す。
  - ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
  - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
  - ⑤ 設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

## 配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色



① 通常時: 0Vで、フットブレーキを踏んだとき: 12V

専用ハーネス  
A151S

## ① 取り付け方法

- ① 専用ハーネスの14P中継コネクタを、エンジンスイッチ裏側のカプラに割込接続する。
- ② 黄色/青色/橙色/赤色の4本をそれぞれエレクトロタップを使用して上記の場所に接続する。(あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。)
- ③ アース(黒色)を、指定位置に固定する。
- ④ 専用ハーネスの10P白色コネクタへ送信ユニットを接続して、キーフリーECUの周辺へ送信ユニットを取り付ける。(両面テープ、又は結束バンドで固定)
- ⑤ 14PコネクタをリレーユニットのCN1に接続する。

# 車種別取付資料

BOX No. 570831

車両情報	ダイハツ ムーヴ	平成22年12月～	LA10#/LA11#系	3/4ページ	Type	N.L.
	スバル ステラ	平成23年 5月～	LA10#/LA11#系		Opt.	ドアロックリレーNEXT(EP162)

❗ プッシュスタートシステム付き車のみ

## ❗ 特有の注意事項

※エンジンスターターでアイドリング中は、車両のリクエストスイッチおよび電子キーの操作でのドアロック/アンロックは作動しません。リモコンのSTOP操作でエンジンを止めてから、車両のリクエストスイッチまたは、電子キーのアンロック操作にてドアを開けて下さい。  
NEXT LIGHTのリモコンによるアンロック操作は、アイドリング中も停止後も可能です。

※予備(スペア)の電子キーも含めて、全て車室外に出してからリモコンでエンジン始動操作をしてください。

❗ 取り付け後の初期設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

## 初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

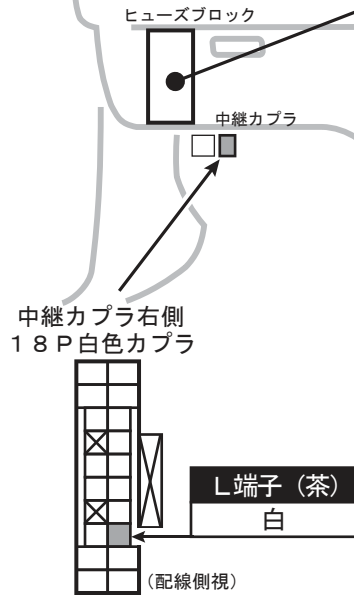
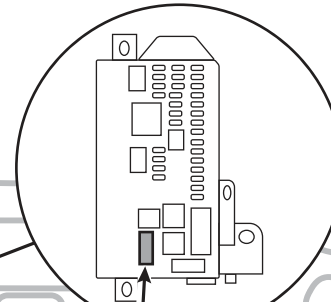
- ① 車両のイグニッションをONにする。
  - ② リモコンでSTOPを押す。
  - ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
  - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
  - ⑤ 設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(リレーユニットCN2線色)

車両配線色

❗ エンジン始動検出が正常にできず、始動後にエンジンが停止してしまう場合のみ配線してください。

ヒューズブロック拡大図

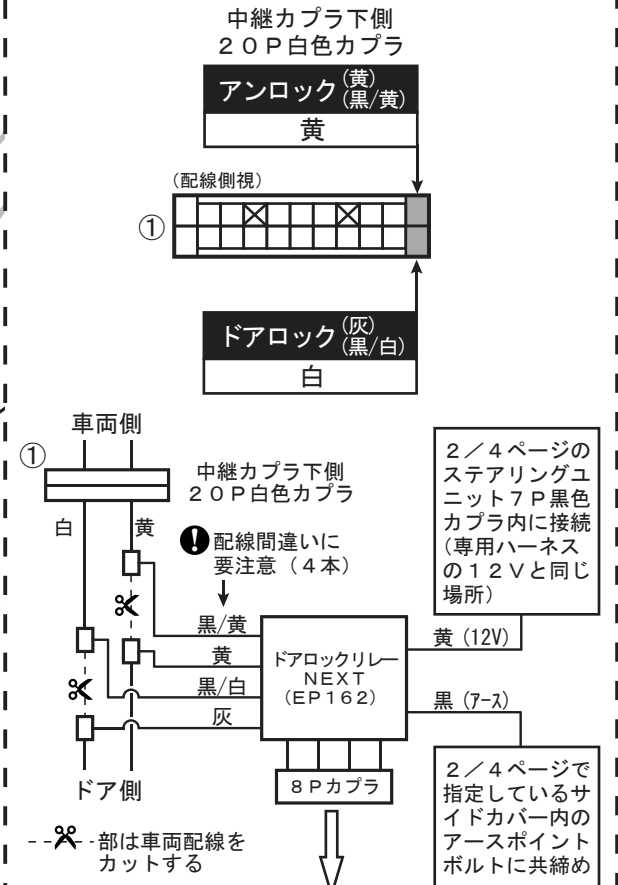


❗ 運転席ドアの開閉のみ検出



## ドアロック・アンロック

❗ ドアロックリレーNEXTが必要です。



# 車種別取付資料

BOX No. 570831

車両情報

ダイハツ ムーヴ  
スバル ステラ

平成22年12月～  
平成23年 5月～

LA10#/LA11#系  
LA10#/LA11#系

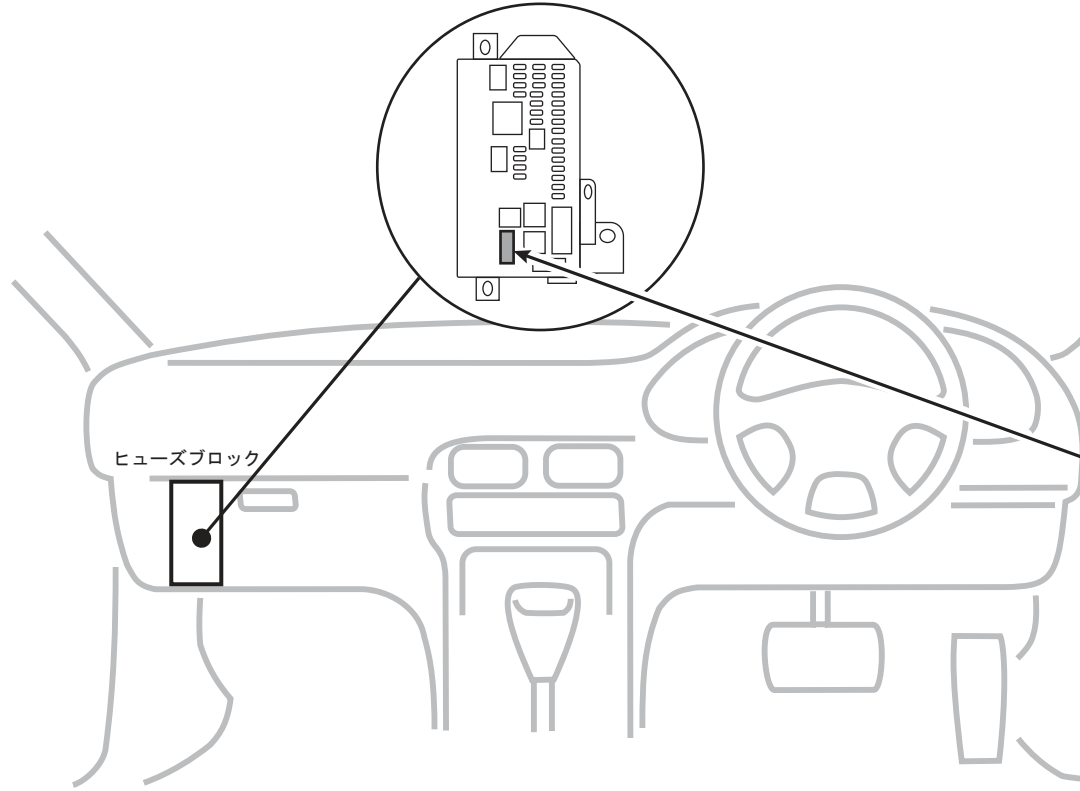
4 / 4 ページ

Type N.L.

Opt. ドアロックリレーNEXT(EP162)

❗ プッシュスタートシステム付き車のみ

ヒューズブロック拡大図



ヒューズブロック

ハザードユニットⅡを取り付ける場合のみ

❗ ドロックリレーNEXT(別売)の取り付けも必要になります。(3/4ページ参照)

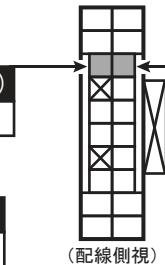
❗ 注意事項

- ・接続前に必ず、接続先の車両側配線の作業電圧をテスター(電圧計)にて確認してください。
- ・接続先の作動電圧  
通常時(何もしてないとき): 0V  
ハザード(右): 右ウインカースイッチを入れてウインカーランプが点滅しているとき、点滅周期に連動して12Vになる。  
ハザード(左): 同様に左のウインカースイッチを入れて、点滅周期に連動して12Vになる。

ヒューズブロック  
18P白色カプラ



12V(黄)  
2/4ページのステアリングユニット7P黒色カプラ内に接続(専用ハーネスの12Vと同じ場所)



❗ ハザードユニットからの白色線2本をそれぞれに接続。

配線内容(リレーユニットCN2線色)

車両配線色

# NEXT LIGHT Q & A

ESL60-1

平成27年12月18日

## Q1 認証エラーでエンジンが始動しない (図1)

- A1 : リモコンと電子キーは3 cm以上離れないようにして、使用してください。(図2)  
※車室内に電子キーがあると始動しない場合があります。
- A2 : 全ての電子キーを車室外へ出して始動させてください。  
※電子キーの電池が消耗していると始動しません。
- A3 : 車両の電子キーの電池を新品に交換してみてください。(年式の古い車両)  
※電子キーの電池が消耗していると始動しません。
- A4 : LF配線の接続を確認してください。  
※正しく接続されていないと始動しません。

## Q2 車内、または近くでは始動するが離れると認証エラーで始動しない

- A1 : アンテナケーブルのコネクタが抜けていないことを確認してください。  
※抜けていると、20m~30mしか飛びません。(図3)
- A2 : DIPスイッチの設定状態を確認してください。車種別取付資料を参照してDIPスイッチを再度セットしてください。セットした後にリレーユニットからCN1ハーネスを抜いて5秒~10秒待ってから差し直してください。
- A3 : 送信ユニットが正しく接続されており車種別取付資料で指定された場所に取り付けしてあることを確認してください。  
※正しく取り付けされていないと、20m~30mしか飛びません。

